大久保利通関係資料

【所　在　地】　鹿児島県鹿児島市城山町７－２　県歴史資料センター黎明館
【種　　別】　国指定重要文化財（歴史資料）
【指定年月日】　平成１６年６月８日

倒幕・明治維新の中心的役割を果たし，新政府の指導者として明治国家を建設した大久保利通（1830～1878）に関する資料群である。大久保家からの移管の事情により現有が国立歴史民俗博物館との二館に分かれるが，内容・分量からも両館の資料を併せもって大久保利通の全貌をもの語る。書状や建白書等を中心とする本資料群の学術的価値はつとに知られており，幕末・維新期の政治史上に貴重である。

（書状類　1595点，文書・記録類　37点，書跡類　７点，遺品類　11点　計　1650点）